

電気電子・機械工学専攻 カリキュラム・ポリシー

(博士前期課程)

電気電子工学・機械工学での技術革新を先導的立場で推進できる高い専門知識と技能を有した技術者を育成するために、「専門」、「専門横断」、「共通横断」の区分に基づいて教育課程を編成する。

1. 「専門」として「エレクトロニクス・情報分野」、「電機・制御分野」、「機械工学分野」を置き、それぞれ電気電子工学コース、機械工学コースのディプロマ・ポリシーに掲げた目標を達成するための技術力を養う。
2. 「専門横断」では研究分野の専門知識・技能を深めるとともに、他の工学分野と共通する工学知識を修得する。
3. 「共通横断」では数理分野、語学から社会倫理におよぶ幅広い知識を修得することにより、ユニバーサルな観点にたった的確なものの見方と考え方を確立する。